

# 早稲田大学考古学会

2025 年春期 公開講演・研究発表会

5 月 10 日 (土)

会場：早稲田大学戸山キャンパス 36 号館 5 階 582 室

※ZOOM によるハイフレックス

15:00 ～ 15:05

開会のあいさつ 長崎潤一（早稲田大学考古学会会長）

## 公開講演

15:05 ～ 16:05

明清北京城における礼制建築の平面配置とその特色  
城倉正祥（早稲田大学文学学術院）

## 研究発表①

16:20 ～ 17:05

信州弥生後期土器編年の再検討  
—吉田・箱清水式土器の大別と細別—  
星野宙也（九州大学大学院地球社会統合科学府）

## 研究発表②

17:15 ～ 18:00

FEM 解析を用いた有茎尖頭器の破損について  
北村成世（早稲田大学大学院文学研究科）

18:00 ～ 18:05

閉会のあいさつ 余語琢磨（早稲田大学考古学会副会長）



※ZOOM でご参加の方は、以下の URL  
もしくは QR コードからアクセスし、事  
前登録の上、閲覧してください。  
(<https://list-waseda-jp.zoom.us/meeting/register/7yLBQ1YERTaLvaOmY52-cQ>)

《お問い合わせ》早稲田大学考古会事務局（担当：高橋亘）  
E-mail: [office.wasedakouko@gmail.com](mailto:office.wasedakouko@gmail.com)  
〒162-8644 東京都新宿区戸山 1-24-1  
早稲田大学文学部考古学研究室  
☎03-5286-3646